

IBM Rational DOORS

ハイライト

- お客様が必要とする高品質のシステムとソフトウェアのデリバリーを促進
- 設計、開発、テスト環境との統合によりライフサイクルを通じた包括的な追跡可能性を提供
- 変更のヌケ、モレのない影響分析を可能にする事前変更通知
- 契約への適合と規制の遵守をサポート
- プロジェクト目標の可視性向上によりコラボレーションを促進
- 管理を強化してより効果的に変化する顧客ニーズに対応

複雑なシステムとソフトウェアの要求管理

要求を管理し、開発者の効率を向上させ、プロジェクトのコストを削減すると同時に納期を短縮するための効果的な方法をお探してはありますか。IBM® Rational® DOORS® は、要求管理の目標を達成するためにお客様のお役に立ちます。チームのメンバーは、時間を無駄にしたり、不必要な作業や手作業に労力を費やしたり、作業をやり直したりすることなく、そのビジネスやお客様が本当に必要としているものの構築に集中できます。

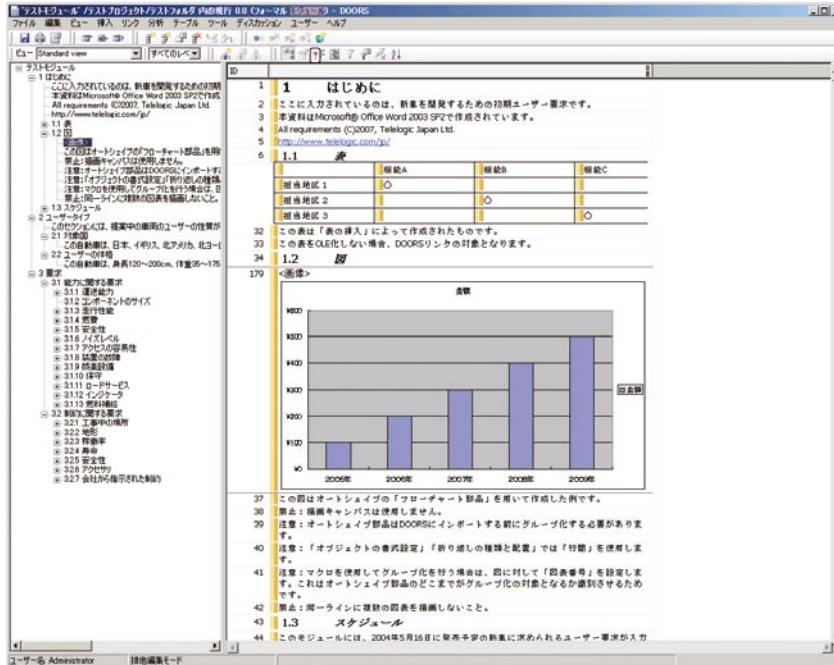


図 1: IBM Rational DOORS で文書化された要求

情報の変更を収集、追跡、分析、そして、管理することが可能で、規制や標準に準拠していることを示すこともできます。DOORSは、既にいくつかの非常に難しいプロジェクトで実績があり、組織が要求プロセスの標準化や、その管理をより効率的に行うために役立っています。

直感的で拡張可能な要求管理

要求管理を成功させるには、まず解釈やナビゲートが容易な方法で要求を文書化する必要があります。Rational DOORS インターフェースでは、要求が階層的に編成されるため、データベース内の情報を簡単に見つけることができます。使いやすい文書形式の要求リストには個別の要求がコンテキストに沿って表示されます。一方、便利なナビゲーション・ツリーには情報セットの構造が表示されます。表形式の要求ビューでは、無制限に設定可能な独自の属性の中から追加情報を表示して要求に割り当てることができます。

追跡可能性 (トレーサビリティ)

要求の追跡可能性は、要求変更の際して適合性や準拠性を証明したり、影響分析を進めたりする上で鍵となります。Rational DOORS の追跡可能性リンクは簡単にたどることができます。要求の横に表示されるリンク標識をクリックし、たどりたいリンクを選択するだけで、リンク先の関連要求へと移動できます。

リンクの作成は、2つの要求の間をドラッグ・アンド・ドロップするだけの簡単な操作です。関連要求の横に表示されている外向きと内向きのリンク表示を使用して、リンク元からリンク先の要求に新しいリンクを作成できます。

DOORS では、要求を分析するフィルターを作成して、追跡可能性が完全かどうかを確認できます。例えば、フィルターを使用すると、システム要件にリンクしていないユーザー要求、つまり技術仕様の点で対応できていないお客様のニーズを素早く識別できます。また、DOORS ソリューションでは外部リンクもサポートされます。要求は、DOORS 環境以外の情報にも関連付けることができます。例えば、DOORS 内の要求からワープロ文書にリンクをドラッグすると、その要求への有効なリンクが作成されます。

変更管理と影響分析

要求に変更はつきものです。ただし、変更は管理する必要があります。変更はプロジェクトに影響を与え、結果的にリソースや期間、コストの増加につながるためです。IBM Rational DOORS とエンタープライズ変更管理ソリューション IBM Rational Change を統合すると、構成可能なワークフローを使用した変更依頼のレビュー、承認、および適用が可能になります。

もっとシンプルで事前定義された要求変更管理プロセスが必要な場合、DOORS にはすぐに使用できる変更管理機能も用意されています。要求変更は、リンク先の要求、設計や、テストに影響を与える可能性があります。

Rational DOORS ソリューションでは、こうした変更を自動的に事前通知できます。変更されたオブジェクトへのリンクの調査が必要であることがグラフィカルに示されるため、モレのない影響分析が可能になります。

コラボレーティブな要求管理環境

Rational DOORS では多くの分野の関係者が要求プロセスに関与できます。関係者は、要求の収集、分析、レビュー、そして、プロジェクト変更の影響分析に関わります。要求管理は、プロジェクトのライフタイム全般に存在する作業で、DOORS には、各担当者が開発から満たすべき要求までさかのぼる監査証跡を管理できる重要な機能が用意されています。

また、DOORS プラットフォームには、ソフトウェアをローカルにインストールせずに要求情報に簡単にアクセスする必要があるユーザーのための Web インターフェース (IBM Rational DOORS Web Access) があります。例えば、テストの担当者は、要求属性を Web から簡単にレビューしたり編集して、特定の要求が検証済みかどうかを示すことができます。

Rational DOORS アプリケーションは RIF(Requirements Interchange Format) もサポートします。これにより、サプライヤーや開発パートナーは、セントラル・リポジトリで管理される要求の要求文書全体、特定のセクションや属性に関与することで開発プロセスに直接参加することができます。RIF サポートは、サプライヤーをより効率的に開発プロセスに統合し、重要な情報を見落とすリスクを軽減するために役立ちます。

IBM Rational DOORS Analyst Add On は、習得しやすい、UML ベースの要求モデリング機能を DOORS ソリューションに組み込みます。要求のコンテキスト内にモデルを作成することで、アナリストは要求をより明確化できます。また、システム・アーキテクトの方やソフトウェア開発者は、同じモデルを開発プロセスの別の機会に再利用することで時間を節約できます。

Rational DOORS は、他の IBM Rational ソリューションやサード・パーティーのツールとのインターフェースを備え、プロジェクト要求への完全なテキスト・アクセスやライフサイクルの追跡可能性を提供するので、設計、開発、テスト、品質保証、そして他のチームのメンバーがコンテキスト内でコラボレーションできます。また、早い段階でプロジェクトのエラーを回避し、変更内容に優先順位を付けることができます。

効果

IBM Rational DOORS は、拡張可能でコラボレーティブなクライアント/サーバー・データベース・アプリケーションとして設計されています。目的に合わせて設計された独自のデータベース・テクノロジーにより、数百万規模のオブジェクト(要求とその他の関連するプロジェクト成果物)とオブジェクト間の追跡可能性リンクを管理できます。

IBM Rational DOORS eXtension Language (DXL) を使用してアプリケーションを拡張し、プロジェクト固有の機能や、企業固有の機能を追加することも可能です。

IBM Rational DOORS

特長	機能面でのメリット
導入しやすい直感的で文書指向のインターフェース	最新の要求ビューにアクセスし、ITやエンジニアリング組織を超えたコラボレーションを促進
要求のヌケを防ぐ包括的な追跡可能性分析機能	変更がビジネス目標から開発までのすべてに与える影響分析と評価を可能にし、プロジェクトの範囲とコストを制御
変更のヌケ、モレのない影響分析を可能にする事前変更通知	契約への適合と規制の遵守をサポート
包括的なライフサイクル追跡可能性を提供し、チームの工数をビジネス上のニーズに費やすための、一般的な設計、開発やテスト環境とのインターフェース	追跡可能性リンクと変更内容の自動追跡により、お客様の化するニーズに優先順位を付けて迅速に対応
異なる要求管理ツールとのデータ交換処理を簡素化する RIF (Requirements Interchange Format)	要求を設計モデルとテスト計画に統合することで、アナリスト、開発者、テスト担当者などの各チームが要求エラーをライフサイクルの早い段階で回避

- * IBM, IBMロゴ, ibm.com, Rational, および DOORS は International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標。
- * 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。
- * 現時点でのIBMの商標リストについては、下記をご覧ください。
www.ibm.com/legal/copytrade.shtml 「Copyright and trademark information」(英語)

Rational Systems の製品情報は
下記のWebサイト(英語)をご覧ください。
www.telelogic.co.jp

お問い合わせは、IBMビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員、
または、ダイヤルIBM (☎0120-04-1992) へ。
受付時間:月～金9:00～18:00(祝日、12/30～1/3を除く)
フリーダイヤルをご利用いただけないお客様は下記の電話番号をご利用ください。
ダイヤルIBM 03-6220-8002(この場合、通話料金はお客様のご負担となります。)



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21
07-09 Printed in Japan

- このカタログの情報は2009年7月現在のものです。仕様は予告なく変更される場合があります。
- 記載のデータはIBM社内の調査に基づくものであり、全ての場合において同等の効果が得られることを意味するものではありません。効果はお客様の環境その他の要因によって異なります。●製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくはビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。